

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社一口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれらの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 15

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・月3回の定期会議を実施し、会社の目指す姿や、経営目標を社内で共有、実践している。 ・社長からの発信だけではなく、現場の意見集約、施工スケジュール等を密に共有することで経営目標達成に向け取り組む体制を整備している。									8	9							17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守の重要性を定期会議の場で共有すると共に、就業規則に明文化している。 ・社内で重要な法改正については勉強会等を社内で実施し、社内で共有している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・公正な競争の実現のため、相見積りを取得することに加え、管理職以上のチェック体制を整え、不当な取引等が無いか確認している。											10							16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・経理、事務、現場と各担当者を選定し、自らの事業活動が社会、環境に及ぼす正と負の影響を把握している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・技術、経験、ノウハウ、独自の取り組み等、知的財産や営業秘密の保護に係る勉強会を定期的に行い知的財産の保護に取り組んでいる。								8.2	8.3	9								16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・社員のマイナンバーは施錠可能な金庫で保管する他、施工をしたお客様の自宅をSNS等で公開する際は同意を得た上で行っている。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーとの対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・顧客満足度向上のため、お客様アンケートを年1回行う他、アンケートの声すべてをHPに掲載することで透明性の高い情報開示を行っている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・地球環境や世界情勢の影響による資源不足や価格高騰等、取引先との情報共有に取り組み、持続可能な住まいづくりの提供に貢献している。 ・CO ₂ 排出量の削減や廃棄物の分別をはじめとした地球環境等への配慮など、問題意識の共有に取り組んでいる。					5				8	10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・事務所内に飲料水や食料を備蓄している。									9	11		13.1						16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・事業承継セミナーに参加する等、後継者の指導・育成に取り組んでいる。								8	9									17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17		
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・性別・年齢・学歴等、様々な雇用条件における差別の禁止を、ミーティングにて従業員に周知する他、各種ハラスメントについて就業規則に明文化している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3								16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・毎朝各現場でミーティングやラジオ体操の実施、使用する工具等の安全確認を行って他、空調服の支給による熱中症対策に取り組み業務中の事故防止に取り組んでいる。		3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金の原則に沿って、性別、年齢、雇用形態に関わらず社員に対し公正な待遇を行っている。				5.5			8.5	10.2 10.3											
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・毎週日曜日を定休としており、休日出勤が発生した場合は代替取得を徹底することで従業員のワークライフバランスに取り組んでいる。 ・業務効率化による労働時間の短縮に取り組み、定時退社を徹底している。		3	5.5				8.5 8.8	10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・研修体制の整備や必要経費の支給により資格取得を推奨する他、定期的に勉強会を実施することで、社員の能力開発に積極的に取り組んでいる。			4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・健康診断の経費補助を行うことに加え、社内にメンタルヘルス相談窓口を設置することで健康経営に取り組んでいる。		3					8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性管理職の登用や、定年延長制度導入を行いダイバーシティ経営に取り組んでいる。 ・社長自ら、外国人へ技術指導を行い多様な人材が活躍できるよう指導を通じて貢献している。			4.4 5.1 5.5				8.5	10.2 10.3									16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・感染症対策として積極的にWEB会議の導入や、オンライン相談を開催し新しい生活様式への取り組みを行っている。		3					8	9.1	11	12									
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・お客様との面談手段としてZOOMによるオンライン相談を導入している他、自宅建築後のアフターサービス等をQRコードを活用しDXの強化と業務の効率化に取り組んでいる。			3	4				8	9.1	11	12								
	21	【プラット企業】 ・プラット企業に認定されている。	●				3	4					8	9		12								

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社一口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 15

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場で排出する廃棄物については一旦社内に持帰り現場での衛生管理に取り組むと共に、石綿等の有害化学物質を把握し適切に管理・処理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事業所内にLED照明を設置し、節電に取り組んでいる。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・排出ガス対策型建設機械等を使用し、温室効果ガスの排出抑制に取り組んでいる。	2.4					7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・汚水を浄化処理して放流する為の浄化槽設置や、地下水の水質検査を行い自社活動が環境に悪影響を及ぼさないように配慮している。					6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・建築で使用する木材の在庫管理を徹底する他、短材を有効活用することで廃棄物のリユースに取り組んでいる。 ・廃木材を活用リユース等にリサイクルし、地域の子供に寄附することで効率的な資源利用に取り組んでいる。								9.4		12.2 12.4 12.5		14.1	15						
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水トイレや節水設備を備えた住まいの提案を通じて水資源の保全に貢献している。	2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17				
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・新聞紙を再利用した断熱材セルロースファイバーを採用し、環境に配慮した製品の使用に取り組んでいる。							9.4		12.4 12.5	13	14	15							
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4						12.3		14	15		17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・住宅設計の際に植栽の提案を行い、緑の創出に取り組んでいる。										11.6 11.7	13.1 13.3		15		17				
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・太陽光発電設備の提案を行い、再生可能エネルギーの普及に取り組んでいる。 ・高断熱の住宅建築により、住宅のエネルギー効率の改善に貢献している。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「使って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・個人住宅の内壁には極力ビニールクロスを廃止して木材を活用する等、プラスチック削減に向けた提案を行っている。										12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●									9.4		11.2		13.1 13.3								
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2		

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社一口建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 15

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・住宅の安全性・品質の確保の為、お客様アンケートを実施し、お客様の声を聞き、質の高い住まいの提供に繋げている。 ・住宅保証制度・定期点検制度により建物完成後のアフターメンテナンス等に対しても適切に対応している。 ・建築基準法の1.5倍の耐震性(耐震等級3)を確保し、持続可能な住まいの提供に貢献している。 ・定期的に業界団体ご新商品の情報共有や、定期的な勉強会を通じてお客様の要望に応じた製品・サービスの提供に取り組んでいる。				3.9						9			12.4				
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所にスロープを設置している。 ・個人住宅建築時、スロープや手すりの設置によるバリアフリー設計を提案し、誰もが利用しやすいサービスの提供に寄与している。									9.1	10	11.7					17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●		・木材や、砕石等、熊本県産材料を積極的に利用し地産地消に貢献している。 ・小国杉の在庫管理を徹底しながら家づくりに使用することで、木材の循環利用及び地産地消に取り組んでいる。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●		・事務所については内装等の木質化を推進している。						7						12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		・原木を活用し、自社でプレカットまで行うことで木材価格高騰や、資材不足による引渡し遅延等に影響を受けないビジネスモデルを確立し持続可能な住まいの提供に大きく貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・災害時のボランティア活動等、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災・減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・社内の緊急連絡網を作成すると共に、事業所内に飲料水や食料等を備蓄し防災対策に取り組んでいる。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災・減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		・消防団員の従業員が在籍しており、勤務時間内でもその活動を認めることで、地域消防団の活動に積極的に参加している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1		16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		・社内でSDGs委員会を設置し、事業活動において社会課題の解決に繋がる取り組みを推進するとともに、金融機関との定期的な連携により課題解決の進捗に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		・社長自ら厚生労働省認定の「ものづくりマイスター」として県内各地の高校で出前授業を行う他、高校生のインターンシップの受け入れを行い学びの場を提供している。				4				8.6		10.2						17	
	49	【若者の地元定着】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・社長自ら厚生労働省認定の「ものづくりマイスター」として県内各地の高校で出前授業を行っており、当社の採用実績にもつながっている。				4.4				8.5 8.6								17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2			4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。